

がん化学療法レジメン登録票

新規レジメン登録の際にはプロトコールの提出が必須です
プロトコールがない場合は参考文献を提出してください

レジメン名	レンパチニブ(胸腺癌)
診療科名	腫瘍内科
診療科責任者名	大山 優
適応がん種	切除不能な胸腺癌
保険適応外の使用	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無

がん治療ワーキンググループ使用欄	
登録番号	Th-006
登録日・更新日	2021年4月27日
削除日	
出典	Lancet Oncol 2020; 21: 843-50 レンビマカプセル添付文書
入力者	菅野 仁美

投与順に記入(抗がん剤のみ)

	薬剤名:一般名 (薬剤名:商品名)	規格	投与量算出式	投与経路	投与時間	施行日
	希釈液					
No.1	レンパチニブメシル酸塩 (レンビマカプセル)	4mg, 10mg	1日1回 24mg	<input type="checkbox"/> IV <input type="checkbox"/> DIV <input type="checkbox"/> CVポート <input type="checkbox"/> 側管 <input checked="" type="checkbox"/> その他(経口)	1日1回	連日

1コースの期間	設定なし
投与間隔の短縮規定	該当しない
計算後の投与量上限値	110%
計算後の投与量下限値	50%

減量・中止基準	<p>【開始用量】 開始 1日1回 24mg 1段階減量 1日1回 20mg 2段階減量 1日1回 14mg 3段階減量 1日1回 10mg 4段階減量 1日1回 8mg 5段階減量 1日1回 4mg</p> <p>【開始基準】 ・好中球数\geq1,500/μL ・血小板数\geq10万/μL ・ヘモグロビン:\geq9g/dL ・AST、ALT\leq100U/L(肝転移例では\leq150U/L) ・総ビリルビン:\leq1.8mg/dL ・PT-INR:\leq1.5(抗凝固剤の投与例では\leq3.0) ・血清クレアチニン:\leq1.5mg/dL</p> <p>【減量・中止・休薬基準】 <高血圧> ・収縮期血圧140mmHg以上又は拡張期血圧90mmHg以上のとき:本剤の投与を継続し、降圧剤の投与を行う。 ・降圧治療にも係らず、収縮期血圧160mmHg以上又は拡張期血圧100mmHg以上のとき:収縮期血圧150mmHg以下及び拡張期血圧95mmHg以下になるまで本剤を休薬し、降圧剤による治療を行う。本剤の投与を再開する場合、1段階減量する。 ・Grade 4の副作用が発現した場合:本剤の投与を中止する。</p> <p><その他の副作用> ・忍容性がないGrade 2又はGrade 3の副作用が発現した場合:本剤の投与開始前の状態又はGrade 1以下に回復するまで休薬する。本剤の投与を再開する場合、1段階減量する。 ・Grade 4(生命を脅かさない臨床検査値異常の場合は、Grade 3の副作用と同じ処置とする):投与中止</p>
前投薬	なし
その他の注意事項	・本剤の術前補助療法としての有効性及び安全性は確立していない。

記入者	菅野 仁美
確認者	宮地 康僚